

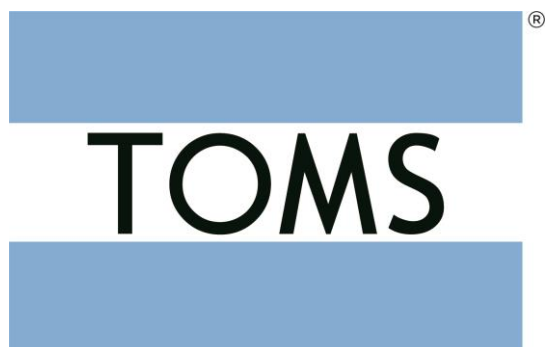
2018年7月17日

各位

双日ジーエムシー株式会社

双日ジーエムシー、シューズブランド「TOMS」の独占輸入販売権を取得  
～ “One for One®”で世界をつなぐ～

双日株式会社（以下、双日）の100%子会社である双日ジーエムシー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：林屋治夫、以下、双日ジーエムシー）は、米国のカジュアルシューズブランド『トムス（以下、TOMS）』の日本市場での靴における独占輸入販売権を取得し、2019年春夏シーズンより本格展開を開始します。



【『TOMS』のブランドロゴ】



【『TOMS』カジュアルシューズ】

『TOMS』は、創業者のブレイク・マイコスキー（Blake Mycoskie）が、旅先のアルゼンチンにおいて靴を買えない子供たちがいるという現実を知り、この子供たちのためにできることを模索して2006年に立ち上げました。消費者が1足購入するたびに子供たちに新しい靴を1足贈る”One for One®”という理念を掲げてスタートした『TOMS』は、消費を通じた社会貢献を可能にするというユニークなコンセプトと共にそのデザイン性が世界中で強く支持されています。『TOMS』はこれまでに8,600万足以上の靴を発展途上国の子供たちに提供しており、現在では靴に留まらず”One for One®”の理念を反映しながら様々な支援活動を展開しています。

双日ジーエムシーは、『アドミラル（Admiral）』ブランドシューズの企画、生産、販売、米国ウールブランド『ペンドルトン（Pendleton）』の輸入・ライセンス事業の他、各種消費財並びにライフスタイル関連商品・サービスの提供を事業領域としています。

双日ジーエムシーは、双日グループの一員として『様々な消費財を通じてお客様により豊かな生活を提供すること』をミッションとしており、『TOMS』においても、そのユニークなブランドのコンセプトを活かした販売促進を行い、全国の専門店、セレクトショップや電子商取引（EC）などを通じて展開をしていき、3年後には同ブランドにおける商品販売で売上高 10 億円（小売上代ベース）を目指します。

以上

【本件に関する問い合わせ】

双日ジーエムシー ブランド・消費財事業部 03-6894-5760